



I 第6週の発生動向 (2021/2/8~2/14)

1. 警報・注意報は発令されていません。

II 第6週五類定点把握対象疾患

※記載データは、速報値です。

青森県内の保健所管内、定点(医療機関)数、警報・注意報については青森県の感染症発生状況 TOP ページをご覧ください。

		東青 (東地方+ 青森市保健所)		中南 (弘前保健所)		三八 (三戸地方+ 八戸市保健所)		西北 (五所川原保健所)		上北 (上十三保健所)		下北 (むつ保健所)		青森県計		前週からの増減 数
		数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	数	人/定点	
小児科 内科	インフルエンザ															0
小児科	RSウイルス感染症					1	0.10							1	0.02	1
	咽頭結膜熱	1	0.13	3	0.33	2	0.20	1	0.20			5	1.25	12	0.29	-9
	A群溶血性レン球菌咽頭炎	9	1.13	2	0.22	7	0.70	1	0.20	2	0.33	4	1.00	25	0.60	13
	感染性胃腸炎	19	2.38	25	2.78	32	3.20	14	2.80	16	2.67	1	0.25	107	2.55	9
	水痘			4	0.44	1	0.10			1	0.17			6	0.14	1
	手足口病															-1
	伝染性紅斑															0
	突発性発しん	1	0.13	1	0.11	5	0.50	2	0.40	3	0.50	1	0.25	13	0.31	-2
	ヘルパンギーナ															0
	流行性耳下腺炎															0
眼科	急性出血性結膜炎															0
	流行性角結膜炎															0
基幹	感染性胃腸炎(ロタウイルス)															0
	クラミジア肺炎															0
	細菌性髄膜炎															0
	マイコプラズマ肺炎															-1
	無菌性髄膜炎															-1

は警報、は注意報。「空欄」：患者報告無し。

感染症の窓



侵襲性髄膜炎菌感染症 (五類感染症 全数把握)

髄膜炎菌(*Neisseria meningitidis*)は、健康なヒトの鼻咽頭からも低頻度ながら分離され、咳やくしゃみなどによってヒトからヒトへ飛沫感染します。この菌が髄液や血液などの本来は菌が存在しない部位から検出された感染症を侵襲性髄膜炎菌感染症といい、敗血症や髄膜炎を引き起こし、急激に重篤な経過をたどることがあります。

侵襲性髄膜炎菌感染症は、日本国内でのここ数年の報告数は年間 14~48 例と少ないですが(図)、致死率が高く、軽視できない感染症です。

重症化しないためには、早期に抗菌薬治療を開始することが重要です。また、予防にはワクチン接種(任意接種)や濃厚接触者への抗菌薬の予防内服が有効です。

○詳しい情報はこちらをご覧ください

☞[侵襲性髄膜炎菌感染症\(厚生労働省 HP\)](#)



図：全国における侵襲性髄膜炎菌感染症患者報告数 (2013年4月~2020年12月)

侵襲性髄膜炎菌感染症 厚生労働省 🔍



Ⅲ 全数把握対象疾患

- ・結核（二類感染症）：青森市1人、五所川原1人（2021年計：18人）
- ・カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症（五類感染症）：青森市4人（2021年計：8人）

Ⅳ 病原体検出情報

報告はありませんでした。

Ⅴ 保健所管内別全数把握対象疾患発生状況（2021年第3週～2021年第6週）

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
3	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症1人		梅毒1人			
4						
5		梅毒1人				
6	カルバペネム耐性 腸内細菌科細菌感 染症4人					

- ・第3週に八戸市保健所管内で梅毒1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅵ 結核(二類感染症)（2021年第3週～2021年第6週） (人)

週	東青 (東地方保健所+ 青森市保健所)	中南 (弘前保健所)	三八 (三戸地方保健所+ 八戸市保健所)	西北 (五所川原保健所)	上北 (上十三保健所)	下北 (むつ保健所)
3		1		1	1	
4		1	1		1	
5	1	1				
6	1			1		

- ・第5週に弘前保健所管内で結核1人の届出がありましたので、追加しました。

Ⅶ 全数把握対象疾患発生状況（全国-青森県）（注：発生状況は速報値であり、国内で届出のあった疾患のみを掲載しています）

全国（2021年第1週～第5週までの累計）

分類	二類	三類	三類	四類	四類	四類	四類	四類	四類	四類
疾病名	結核	細菌性赤痢	腸管出血性大腸菌感染症	E型肝炎	A型肝炎	エキノкокクス症	オウム病	重症熱性血小板減少症候群	つつが虫病	日本紅斑熱
累積報告数	1235	1	84	63	6	2	1	1	53	1

分類	四類	四類	四類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	マラリア	レジオネラ症	レジオネラ症	アメーバ赤痢	ウイルス性肝炎	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	急性弛緩性麻痺	急性脳炎	クロイツフェルト・ヤコブ病	劇症型溶血性レンサ球菌感染症
累積報告数	3	2	108	56	8	133	2	30	13	69

分類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類	五類
疾病名	後天性免疫不全症候群	ジアルジア症	侵襲性インフルエンザ菌感染症	侵襲性肺炎球菌感染症	水痘（入院例）	先天性風しん症候群	梅毒	播種性クリプトコックス症	破傷風	バンコマイシン耐性腸球菌感染症
累積報告数	71	4	24	101	20	1	474	11	8	4

分類	五類	五類
疾病名	百日咳	風しん
累積報告数	52	3

青森県（2021年第1週～第6週までの累計）

分類	二類	三類	四類	五類	五類	五類	五類
疾病名	結核	腸管出血性大腸菌感染症	レジオネラ症	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	後天性免疫不全症候群	侵襲性肺炎球菌感染症	梅毒
累積報告数	18	1	1	8	1	1	3

Ⅷ インフルエンザ・小児科定点把握対象疾患週別推移（2021年第6週、ただし全国は前週）

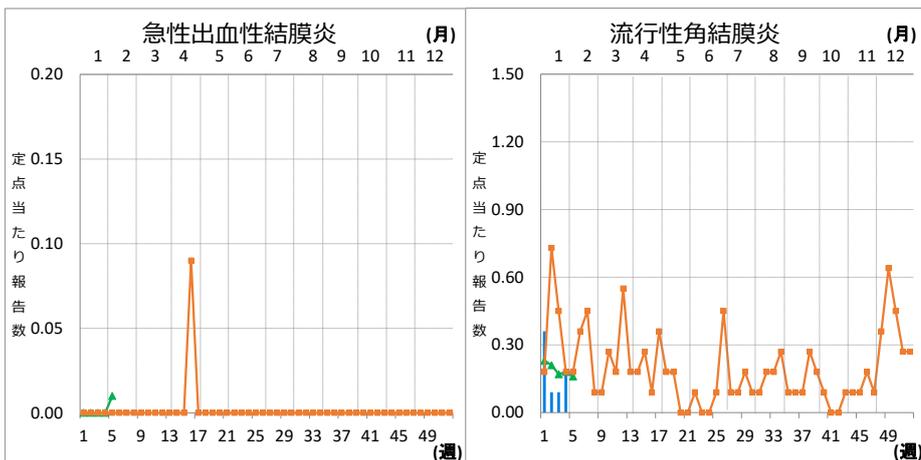
グラフの説明 —■は2021年青森県、—■は2020年青森県、—▲は2021年全国





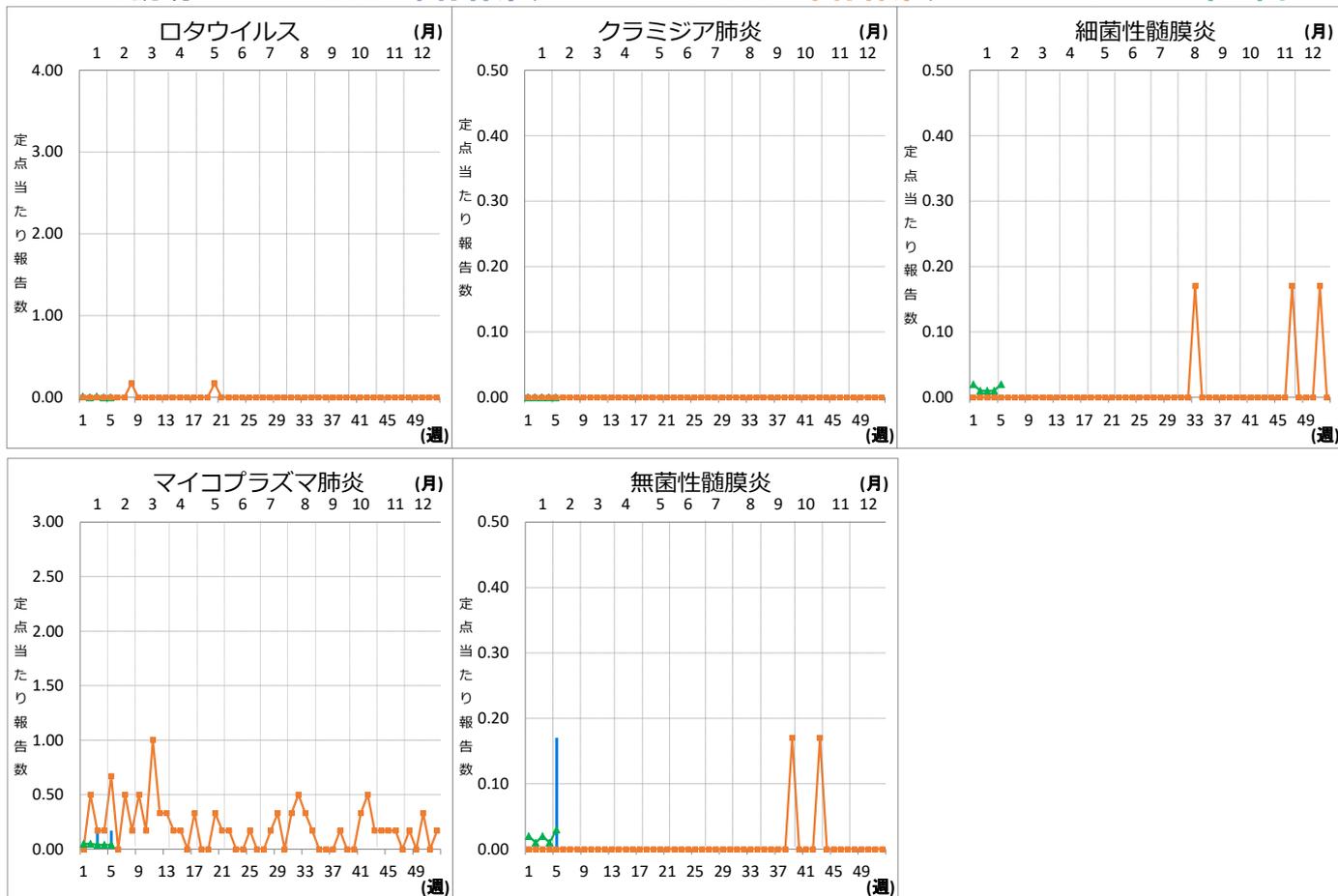
Ⅹ 眼科定点把握対象疾患週別推移 (2021年第6週、ただし全国は前週)

グラフの説明 —■—は2021年青森県、■—■は2020年青森県、▲—▲は2021年全国



X 基幹定点把握対象疾患週別推移（2021年第6週、ただし全国は前週）

グラフの説明 は2021年青森県、 は2020年青森県、 は2021年全国



XI 社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑い含む）の発生状況

「社会福祉施設等における感染症等発生時に係る報告について」（平成18年2月22日付け厚生労働省健康局長、医薬食品局長、雇用均等・児童家庭局長、社会・援護局長通知）に基づく、青森県内の社会福祉施設等における感染性胃腸炎（疑いを含む）の報告件数及び発症者数は次のとおりです。

2021年第6週

報告週 (第1報)	施設種別	発症者数	管轄保健所
第6週	児童・婦人関係施設等	42	弘前保健所

2021年報告件数及び発症者数

施設種別	月(週)	1月		計 (施設別)
		1-4週	5週 6週	
介護・老人福祉関係施設	件数	0	0 0	0
	発症者数	0	0 0	0
児童・婦人関係施設等	件数	0	0 1	1
	発症者数	0	0 42	42
障害関係施設	件数	0	0 0	0
	発症者数	0	0 0	0
その他施設	件数	0	0 0	0
	発症者数	0	0 0	0
計(月別)	件数	0	0 1	1
	発症者数	0	0 42	42